

経営道フォーラムEX

第36期 2025.7—2026.1 プログラム

Keieido
Forum EX

36^{th.}

経 営 理 念

世界から尊敬される日本発地球企業を創ることができる
経営リーダーを育成する

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり、対境[※]を豊かにする心を持った経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい、磨きあい、道を究める同志ネットワークを支援する

※対境とは：山城章が提唱した自然環境をも含めたマルチステイクホルダーを指す
実践経営学の「実践経営モデル」で説かれている企業活動が影響を与える範囲

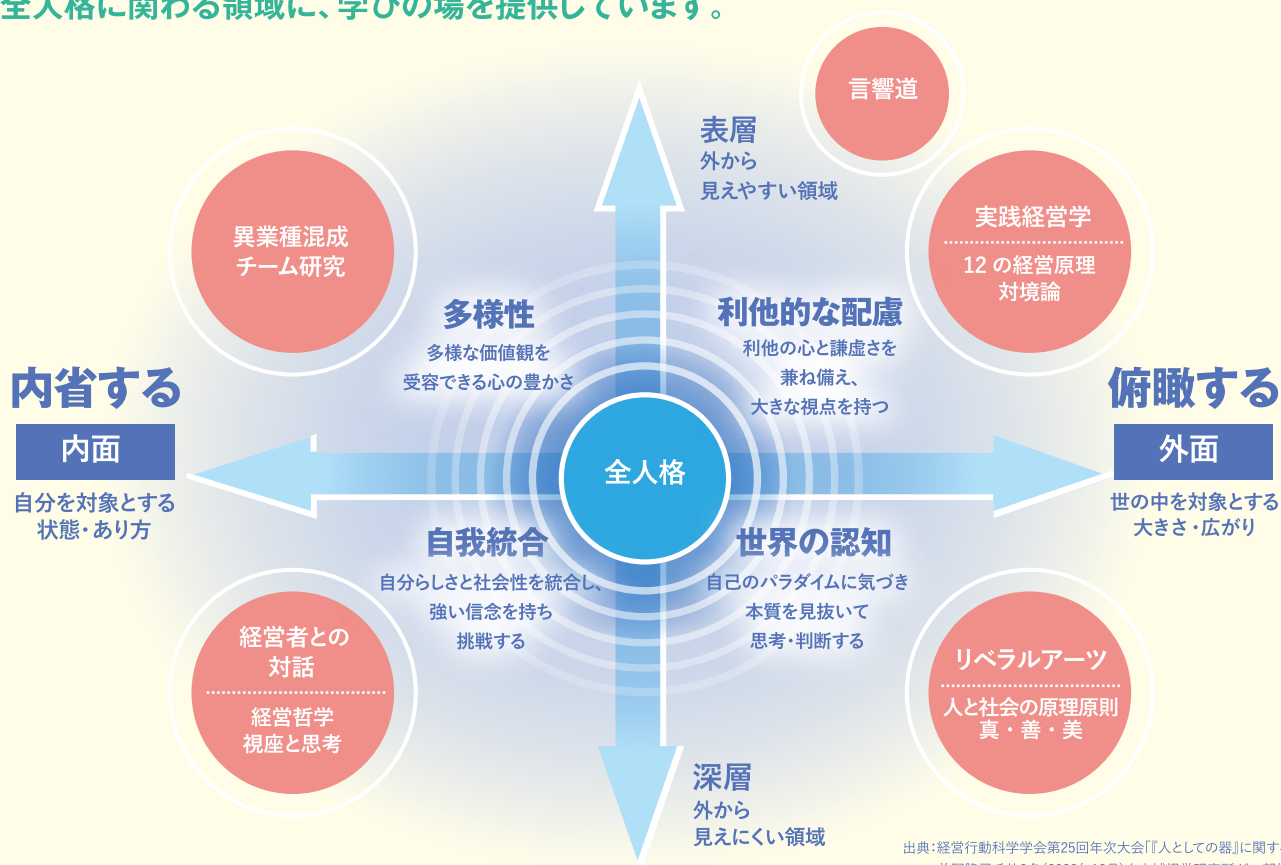
山城経営研究所

VUCA時代を時間軸と空間軸で見通し、 自らがチェンジメーカーとなる次世代経営リーダーを育成します。

経営道フォーラムEXでは、激変する社会の中でありたい未来を描くための思考法を身につけ、異業種混成チームメンバーと共に新しい実践論を創造します。

「人の器」の領域とプログラム構成要素

プロフェッショナル経営リーダーに求められる「人の器」(視座の高さ・視野の広さ)の成長を促し、全人格に関わる領域に、学びの場を提供しています。



出典:経営行動科学学会第25回年次大会『「人としての器」に関する探索的検討』
前野隆司氏他2名(2022年10月)を山城経営研究所が一部修正

プログラムの特徴

4つの限界を超え、自らをパラダイムシフトする機会を提供します

※4つの限界とは元東京大学教養学部長 石坂洋二郎氏が提唱する知識・経験・思考・視野の限界を指します。

■ 多様な経験を持つ経営者との実践と学び対話を通じて自分ごとにする機会を提供します

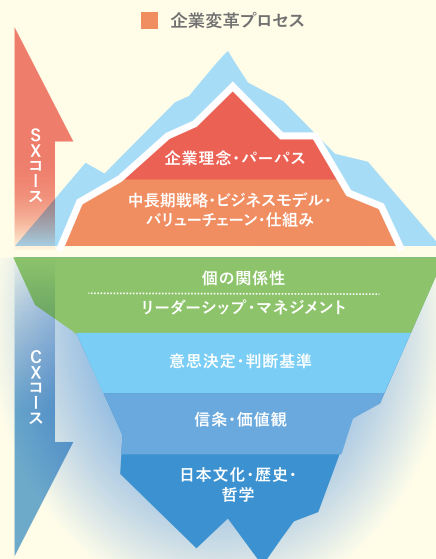
困難な状況を乗り越えたり、社会課題解決を目指した経営者の実践を追体験する、機会を提供します。
経営者との対話を通じ、自分ごと化していく機会を提供します。

■ 全ての研究テーマにプロジェクトラーニング形式を導入、知の探索と知の深化を目指します

研究テーマは企業や組織風土改革がテーマの「CXコース」、社会課題を解決するためのビジネスモデルと価値創造ストーリーを創出する「SXコース」の2コースをご用意しました。各コーディネーターから新しいモノの見方を習得し、異業種メンバーと共に未来の社会を創るリーダーとしての実践論を創出します。

■ リベラルアーツを学び、自己探求の場を提供します

人類のグローバル化の歴史や西洋から東洋までの哲学に関する古典を教材として提供し、普遍的思考を深めます。さらに受講生同士の哲学的対話を通じて人間とは何か、自分とは何かを相互に学び合い、自分の軸の確立を目指します。



自社を取り巻くカルチャー（企業・組織・自己と他者との関係性）を変革するために必要な理論を学び、自らの実践を通じて、内なるパラダイムシフトを起こすことを目指すコースです

研究テーマ

- 利他性とSHIENが生み出すマネジメント
- AIと共生する社会と幸せな働き方
- 哲学対話で創造する新たな組織のあり方

【これまでの研究事例】

- ミドルマネージャーのための対話型リーダーへの変革論
- 挑戦する組織風土醸成に有効な SHIEN 学的アプローチ
- 持続可能な組織の発展を実現するための「信頼」のメカニズムとは
- AIと共生する日本経営の発展モデル

コーディネーター



山城経営研究所 顧問
一般社団法人 SHIENアカデミー 代表理事

館岡 康雄

東京大学工学部応用化学科卒業。博士(学術)(東京工業大学)取得。1979年日産自動車中央研究所入社。品質技術部プロジェクトの推進、グローバル保証体制の取りまとめを行う。2005年から人事部門コーディネーターとして、日産復活の本質(日産ウェイ)の確立と伝承、役員向けMOT研修を推進。2008年から2018年静岡大学大学院工学研究科教授。2019年より当社主幹研究員(現職)。1998年よりSHIEN学を提唱し、プロセスパラダイムを機軸としたマネジメントに関する講演を開始。



山城経営研究所 顧問
ソトのガクエン代表

小林 卓也

大阪大学人間科学研究科卒業(人間科学)。専門は現代フランス思想。現在、京都産業大学、大阪大学、関西学院大学の非常勤講師として学生に哲学を教える。かたわら、現代において哲学的思考や生き方がもつ重要性を、一般の方々にも分かり易く伝える活動を行っている。哲学的思考コンダクター。著書に『ドゥルーズの自然哲学|断絶と変遷』(法政大学出版局)、共訳書にジル・ドゥルーズ『ベルクソニズム』(法政大学出版局)、ジョン・R・サール『意識の神秘』(新曜社)、他論文多数。

企業の持続的な成長と、社会のサステナビリティを両立するための理論と思考フレームを学び、創造性を発揮して、実践的ビジネスモデルの創出を目指すコースです

研究テーマ

- 社会課題を解決するためのビジネスモデルイノベーションとは
- SF思考を活用し、新たな未来社会とビジネスを創出する
- 〈海外研究チーム〉ベトナムの社会課題解決をビジネスで解決するには
※ ご参加の場合、別途宿泊費用をいただきます

【これまでの研究事例】

- 食品メーカーが実践する子供の貧困問題支援モデル
- ベトナムの貧困による所得格差を解消する農業支援プラットフォーム
- 外食産業による社会的価値向上のためのエンタメ事業への進出
- 先端技術メーカーが提供するサステナブルなスマートシティモデル

コーディネーター



北海道大学CoSTEP特任助教
慶應義塾大学SFセンター訪問助教

宮本 道人氏

東京大学大学院理学系研究科物理学専攻卒業。博士(理学)虚構学者、応用小説家、SF思考コンサルタント。北海道大学CoSTEP特任助教、慶應義塾大学SFセンター訪問助教。フィクションと科学技術を組み合わせてイノベーションを生む手法を研究。三菱総合研究所、NEC、日産自動車など、企業の未来共創企画に協力。著書に『古びた未来をどう壊す? 世界を書き換える「ストーリー」のつくり方とつかい方』(光文社)、共編著に『SF思考 ビジネスと自分の未来を考えるスキル』(ダイヤモンド社)、『SFプロトタイプング SFからイノベーションを生み出す新戦略』(早川書房)など。



慶應義塾大学大学院
教授

岡田 正大氏

早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。本田技研工業(株)を経て、1999年米国オハイオ州立大学Ph.D.(経営学)を取得。慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授。(現職)経済産業省新中間層獲得戦略研究会、同省BOPビジネス支援センター運営協議会、同省アフリカビジネス研究会、同省中南米市場獲得における基礎的調査に係る有識者意見交換会にて委員を務める。

7/2 水

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

1 開講式・オリエンテーション

- ① 開講式「新しい時代の経営と経営道」

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

- ② チーム研究の考え方・進め方
-
- ③ チームづくりと相互理解

7/10 木
7/11 金

金沢東急ホテル

2 合宿研究会

- ① SDGsアウトサイドインワークショップ
-
- ② 金沢発スタートアップ経営者との交流

一般社団法人PADAYON
代表理事 後藤 一平氏

- ③ 次世代経営リーダーへのメッセージ
-
- 山城経営研究所
-
- 代表取締役社長 橋本 孝之
-
- ④ 鈴木大拙に学ぶ日本の霊性
-
- 鈴木大拙記念館
-
- 学芸員 猪谷 聡氏

7/15 火

13:00-17:00
山城経営研究所

3 フォーラム

新しい時代のパラダイムと企業経営
～SHIENと利他性がヒトをいかし、組織をいかす～山城経営研究所
顧問 館岡 康雄

7/22 火

13:00-17:00
山城経営研究所

4 フォーラム

「本質的な問いを生み出すための対話とは」

山城経営研究所
顧問 小林 卓也

8/27 水

8/29 金

奈良ホテル

5 合宿研究会

- ① リベラルアーツ対話会「論会(RONE)」
-
- ～古典と対話し、自分とは何者かを知る～
-
- ② 山城実践経営学が目指す日本の思考と価値観

山城経営研究所
顧問 小林 卓也山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

- ③ グローバルアーツWEBゼミソドロジーフォローアップ
-
- ④ チーム研究相互発表

9/24 水

14:00-17:00
ホテル椿山荘東京

6 公開研究会

企業の変革と経営リーダーの行動変容
「真に人をいかすDXと経営哲学」HILLTOP株式会社
相談役 山本 昌作氏

10/3 金

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

7 フォーラム

チーム相互発表会(中間発表) 山城経営研究所
顧問 館岡 康雄

10/17 金

11:00-15:00
栃木県足利市

8 フォーラム

「世界のエグゼクティブに愛されるワイン作りに
込められた想い」
～こころみ学園と目指した誰も取り残さない社会の実現とこれから～有限会社ココ・ファーム・ワイナリー
取締役 池上 峻氏

10月中旬

15:00-20:00
浅草ビューホテル

9 合同フォーラム

講師調整中

第35期経営道フォーラムEX修了生との交流

10/24 金

14:00-17:00
ホテル椿山荘東京

10 合同フォーラム

経営哲学と次世代経営リーダーの使命を学ぶ
「私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待」日本郵船株式会社
代表取締役社長 曽我 貴也氏

11/10 月

17:15-20:00
オンライン

11 言響道 ①

プレゼンベーシックスキル(第1回)※オリエンテーションあり
話し方概論&発声トレーニング、表現トレーニング

11/25 火

17:30-20:00
オンライン

12 言響道 ②

プレゼンベーシックスキル(第2回)
ロジカルスピーチ、スピーチパフォーマンス、緊張対策

12/4 木

12/5 金
ホテル春日居

13 合宿研究会

- ① チーム研究のまとめと提言の準備
-
- ② チーム研究相互発表

2026年

1/22 木

13:00-20:00
ホテル椿山荘東京

14 シンポジウム

研究・提言発表「新たな経営、新たな道への提言」
第36期経営道フォーラムEX修了生

15 修了式・KAE会発足式

修了式「経営に心と道を」 山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之
～生涯教育とKAEネットワーク～
KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

サステナビリティ・トランスフォーメーションコース(SXコース) プログラム

7/2 水

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

1 開講式・オリエンテーション

- ① 開講式「新しい時代の経営と経営道」



山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

- ② チーム研究の考え方・進め方
③ チームづくりと相互理解

9/24 水

14:00-17:00
ホテル椿山荘東京

6 公開研究会

企業の変革と経営リーダーの行動変容
「真に人をいかにDXと経営哲学」



HILLTOP株式会社
相談役 山本 昌作氏

10/3 金

13:00-17:00
ホテル椿山荘東京

7 フォーラム

チーム相互発表会(中間発表)

山城経営研究所
顧問 館岡 康雄

10/17 金

11:00-15:00
栃木県足利市

8 フォーラム

「世界のエグゼクティブに愛されるワイン作りに
込められた想い」
～こころみ学園と目指した誰も取り残さない社会の実現とこれから～



有限会社ココ・ファーム・ワイナリー
取締役 池上 峻氏

10月中旬

15:00-20:00
浅草ビューホテル

9 合同フォーラム

講師調整中

第35期経営道フォーラムEX修了生との交流

10/24 金

14:00-17:00
ホテル椿山荘東京

10 合同フォーラム

経営哲学と次世代経営リーダーの使命を学ぶ
「私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待」



日本郵船株式会社
代表取締役社長 曽我 貴也氏

11/10 月

17:15-20:00
オンライン

11 言響道 ①

プレゼンベーシックスキル(第1回)※オリエンテーションあり
話し方概論&発声トレーニング、表現トレーニング

11/25 火

17:30-20:00
オンライン

12 言響道 ②

プレゼンベーシックスキル(第2回)
ロジカルスピーチ、スピーチパフォーマンス、緊張対策

12/4 木

12/5 金
ホテル春日居

13 合宿研究会

- ① チーム研究のまとめと提言の準備
② チーム研究相互発表

2026年
1/22 木

13:00-20:00
ホテル椿山荘東京

14 シンポジウム

研究・提言発表「新たな経営、新たな道への提言」
第36期経営道フォーラムEX修了生

15 修了式・KAE会発足式

修了式「経営に心と道を」

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

～生涯教育とKAEネットワーク～
KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

7/10 木

7/11 金

金沢東急ホテル

2 合宿研究会

- ① SDGsアウトサイドインワークショップ
② 金沢発スタートアップ経営者との交流



一般社団法人PADAYON
代表理事 後藤 一平氏

- ③ 次世代経営リーダーへのメッセージ

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

- ④ 鈴木大拙に学ぶ日本的靈性

鈴木大拙記念館
学芸員 猪谷 聡氏

7/17 木

13:00-17:00
山城経営研究所

3 フォーラム

企業戦略の経済性と社会性
～ヤマハ発動機ケーススタディ～



慶應義塾大学大学院
教授 岡田 正太氏

7/25 金

13:00-17:00
山城経営研究所

4 フォーラム

古びた未来をどう壊す?
～SFプロトタイピング思考で斜め上のビジョンを創る～



北海道大学CoSTEP特任助教
慶應義塾大学SFセンター訪問助教
宮本 道人氏

8/27 水

8/29 金

奈良ホテル

5 合宿研究会

- ① リベラルアーツ対話会「論会(RONE)」
～古典と対話し、自分とは何者かを知る～
② 山城実践経営学が目指す日本の思考と価値観

山城経営研究所
顧問 小林 卓也



山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

- ③ グローバルアーツWEBゼミメンドロジーフォローアップ
④ チーム研究相互発表

合宿研究会(海外研究チームのみ対象)

- ① ベトナム発スタートアップ企業との
共創ワークショップ
② 研究活動のためのリサーチ&ヒアリング活動

9/8 月

9/12 金

ベトナムダナン

KAE会

1,650名が所属する プロフェッショナル経営リーダーネットワーク

フォーラム終了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、現在多くの修了生が活動しています。

「KAE会」は、フォーラム終了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な学習・交流組織で、現在60期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、価値観や経験に触れて自らを啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンスを見出すことができます。



主な活動

KAEプラットフォーム

- 会員企業の経営者を囲んで、自らが実践した戦略、最新情報、修羅場体験を伺い直接対話を行う
- 会員企業の最先端工場や特別施設などを見学し、他業種の戦略や最新技術を学ぶ
- オンラインで専門家の講義、日本の伝統文化やリベラルアーツを学ぶ

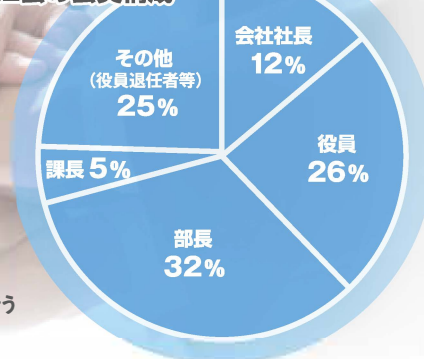
KAE SGP(生涯現役プロジェクト)

- 会員を企業の社外取締役や監査役へ紹介する

社長経験者数(累積)
600名

これまでの総修了生は3,500名を超えています。フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、現在も多くの修了生が活動しています。所属企業の社長に就任された方をはじめ、関連会社の社長に就任された方など、研修後に社長になられた方が多くいらっしゃいます。

KAE会の会員構成



1650名以上の経営者、経営幹部、次世代経営リーダーが所属

参加企業実績

IHI / アドバンテスト / アヲハタ / アンリツ / NCS&A / NTTコムウェア / NTTデータ / エル・ティー・エス / オートボックスセブン / オカムラ / 沖電気 / 亀田製菓 / キューソー流通システム / コベルコシステム / ジェイアール東日本企画 / JR東日本東北総合サービス / ジェイアール東日本都市開発 / JSOL / ジャムコ / 昭和産業 / 静甲 / 全国共済農業協同組合連合会 / 大日本印刷 / 鉄建建設 / 東海旅客鉄道 / 東京ガス不動産 / 戸田建設 / 豊田合成 / 西日本旅客鉄道 / 日清フーズ / NITTAN / 日本アイ・ピー・エム / 日本電気 / 日本電信電話 / 日本郵船 / PCIソリューションズ / 東日本旅客鉄道 / 日立GEニュークリア・エナジー / 日立製作所 / 日立ビルシステム / ビューカード / 富士通 / 芙蓉総合リース / 文化シャッター / 北越コーポレーション / 三菱重工業 / 明治 / ヤマハモーターエンジニアリング / 吉野家 / 良品計画
など多数(五十音順・敬称略)

募集要項

- 定員 / 40名
 - 期間 / 2025年7月2日(水)～2026年1月22日(木)、2026年10月(フォローアップワークショップ)
 - 会場 / 山城経営研究所、都内ホテル、石川県金沢市、奈良県奈良市、山梨県笛吹市、栃木県足利市
- 申込締切 2025年6月2日(月)**
受講料 1,265,000円(税込)〈海外研究チーム参加の場合: 385,000円(税込)〉

- ※ 受講料にはプログラム受講料、教材費、合宿研究費(3回)、コンピテンシーアセスメント(2種)、フォローアップワークショップ実施費(修了後実施)、KAEプラットフォーム(お試し参加)費用を含みます。
- ※ プログラム参加及びチーム研究に係る全ての旅費交通費は含みません。
- ※ 海外研究チームに参加する場合は、ベトナム合宿参加費用として、受講料の他に別途385,000円(税込)をお支払いいただきます。合宿参加費用の内訳は、往復飛行機代、ホテル宿泊費、食費、海外保険料、現地移動費、訪問先謝金、その他現地サポート費用となります。海外研究チームにつきましても、募集人数に満たない場合実施を中止させていただきます。
- ※ 開講日の10営業日前(6月18日)よりキャンセル料がかかります。
- ※ 開講後はいかなる理由でもご返金はいたしかねますのでご了承ください。

■ 経営道フォーラムは山城経営研究所主催の教育プログラムです。



山城経営研究所
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836 FAX:03-5228-1233
<https://kae-yamashiro.co.jp>

■ お申し込み、お問い合わせはアイ・ラーニングへ

アイラーニング GL205

検索

コース詳細 : <https://qr.paps.jp/AkcfZ>

e-Mail : contact@i-learning.jp



お問い合わせ

e-Mail : contact@i-learning.jp

フリーダイヤル : 0120-623-629

<9:00~17:00> 土日祝日弊社休業日を除く



i-Learning facebook : www.facebook.com/ilarningjp/



i-Learning mail magazine : www.i-learning.jp/form/mail.html



株式会社 アイ・ラーニング

本社 : 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル

● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します。